

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	がっくおほん へいせいりょうがくえん 学校法人 平成医療学園							
フリガナ大学の名称	たからづか医療大学 (Takarazuka University of Medical and Health Care)							
大学本部の位置	兵庫県宝塚市花屋敷緑ガ丘1							
大学の目的	教育基本法及び学校教育法に則り、「徳義の涵養と人間性尊厳の実践」を理念として、広く一般教養を授けるとともに深く学術・教育の理論及び応用を教授研究し、人間性豊かで幅広い視野を持った人材を育成することを目的とする。							
新設学部等の目的	和歌山県には、現在リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士）を養成する4年制大学が存在しない。毎年140名を超える学生が県外に流出しており、県内へのUターン就職も少ないことが県内においても課題とされている。この度、和歌山県の誘致を受け、和歌山市内に和歌山保健医療学部リハビリテーション学科（入学定員100名）を設置し、地域創生に資すると共に、優れた医療専門職の養成をとおして地域の医療・保健・福祉に貢献することとした。 これに伴い、既存学部の収容定員の変更は行わず、入学定員及び収容定員が増加することから、収容定員に係る学則の変更を行う。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	保健医療学部 理学療法学科	年	人	年次人	人	学士（保健医療学） (Bachelor of Health Care Sciences)	平成23年4月 第1年次	兵庫県宝塚市花屋敷緑ガ丘1
	柔道整復学科	4	70	—	280	同上	平成23年4月 第1年次	同上
	鍼灸学科	4	60	—	240	同上	平成23年4月 第1年次	同上
	和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科	4	30	—	120	同上	平成23年4月 第1年次	同上
	計	4	100 (0)	—	400 (0)	学士（保健医療学） (Bachelor of Health Care Sciences)	平成32年4月 第1年次	和歌山県和歌山市中之島2252、2253、2254-2
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）	宝塚医療大学 介護福祉別科 (60) 平成31年4月届出予定							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
	—	講義	演習	実験・実習	計	—単位		
	—	—科目	—科目	—科目	—科目	—単位		

教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
新設	保健医療学部 理学療法学科		5人 (5)	1人 (1)	5人 (5)	2人 (2)	13人 (13)	1人 (1)	18人 (18)
	保健医療学部 柔道整復学科		7 (7)	1 (1)	5 (5)	2 (2)	15 (15)	4 (4)	32 (32)
	保健医療学部 鍼灸学科		6 (6)	0 (0)	4 (4)	1 (1)	11 (11)	1 (1)	29 (29)
	和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科		10 (8)	2 (1)	5 (4)	5 (1)	22 (14)	0 (0)	24 (8)
	計		28 (26)	4 (3)	19 (18)	10 (6)	61 (53)	6 (6)	103 (87)
既設	なし		0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	
	計		0	0	0	0	0	0	
合計		0	0	0	0	0	0	0	
教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計		
	事務職員		27人 (25)		14人 (12)		41人 (37)		
	技術職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	図書館専門職員		2 (2)		2 (2)		4 (4)		
	その他の職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)		
計		29人 (27)		16 (14)		45 (41)			
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	6,408.32㎡	0㎡	0㎡		6,408.32㎡		借用面積2,727.67㎡	
	運動場用地	18,912.12㎡	0㎡	0㎡		18,912.12㎡		借用面積 538.70㎡	
	小計	25,320.44㎡	0㎡	0㎡		25,320.44㎡		借用面積3,262.37㎡	
	その他	27,394.56㎡	0㎡	0㎡		27,394.56㎡		借用面積 737.63㎡	
合計		52,715.00㎡	0㎡	0㎡		52,715.00㎡		借用面積 4,000.00㎡	
校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
		17,918.43㎡ (17,918.43㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		17,918.43㎡ (17,918.43㎡)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	28室	0室	24室	1室 (補助職員 0人)	1室 (補助職員 0人)				
専任教員研究室		新設学部等の名称		室数					
		大学全体		49		室			
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
	大学全体	33,800 [4,100] (25,900 [2,700])	46 [16] (46 [16])	2 [0] (2 [0])	2,900 (1,280)	7,250 (5620)	92 (92)		
	計	33,800 [4,100] (25,900 [2,700])	46 [16] (46 [16])	2 [0] (2 [0])	2,900 (1,280)	7,250 (5620)	92 (92)		
図書館		面積	閲覧座席数		収納可能冊数				
		730.6㎡	143		60,000				
体育館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		1,504.44㎡	テニスコート 多目的グラウンド						

経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 図書費には電子 ジャーナル・デー タベースの整備費 (運用コスト)を 含む。	
		教員1人当り研究費等		450千円	450千円	450千円	450千円	-		-
		共同研究費等		3,000千円	4,000千円	4,000千円	4,000千円	-		-
		図書購入費	28,000千円	17,500千円	14,000千円	11,000千円	11,000千円	-		-
	設備購入費	135,000千円	72,000千円	27,000千円	7,000千円	7,000千円	-	-		
学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	※学生納付金は上 から保健医療学部 理学療法学科、柔 道整復学科、鍼灸 学科、和歌山保健 医療学部リハビリ テーション学科			
	1,800千円	1,500千円	1,550千円	1,550千円	-千円	-千円				
	1,950千円	1,650千円	1,650千円	1,650千円	-千円	-千円				
	1,950千円	1,650千円	1,650千円	1,650千円	-千円	-千円				
	1,800千円	1,500千円	1,550千円	1,550千円	-千円	-千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、雑収入、教育付帯事業収入等								
大学の名称		宝塚医療大学								
既設大学の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	保健医療学部	4年	160人	年次 -人	640人	学士(保健医療学)	0.93倍	平成23年度	兵庫県宝塚市 花屋敷緑ガ丘1	
	理学療法学科	4	70	-	280	学士(保健医療学)	1.06	平成23年度		
	柔道整復学科	4	60	-	240	学士(保健医療学)	0.96	平成23年度		
	鍼灸学科	4	30	-	120	学士(保健医療学)	0.73	平成23年度		
附属施設の概要		名称：宝塚医療大学附属治療院 目的：柔道整復学科及び鍼灸学科の臨床実習施設 面積：治療院 261㎡ 待合室 28㎡ 事務所 8㎡ その他30.53 計327.53㎡ 場所：兵庫県宝塚市花屋敷緑ガ丘1								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積り及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。